

日動協：教育セミナーフォーラム 2016 プログラム

テーマ： 「ライフサイエンス研究における実験動物技術者の役割」
－ 実験動物技術の開発と継承－

I. 東京会場

日時：平成28年2月27日（土）13：00～17：00

場所：東京大学農学部弥生講堂

開会挨拶：（公社）日動協 教育・認定委員会担当理事 吉川泰弘（千葉科学大学）

13:00～13:05

座長：大和田一雄（ふくしま医療機器産業推進機構） 根津義和（第一三共）

1) はじめに

大和田一雄（ふくしま医療機器産業推進機構） 13:05～13:15

2) 「実験動物飼育管理の基礎技術から応用技術 -どの様に伝え、どの様に継承するか-」

清水 大（ケー・エー・シー） 13:15～13:40

3) 「動物実験技術の開発から普及、一般技術へ」

① 基礎技術から特殊技術（仮題）

酒井隆敏（日本エスエルシー） 13:40～14:00

② 応用技術を中心として（仮題）

志津野 博（日本チャールス・リバー） 14:00～14:20

③ 専門技術を中心として（仮題）

堤 秀樹（実験動物中央研究所） 14:20～14:40

④ 生殖工学技術を中心として（仮題）

前田宜俊（新潟大学） 14:40～15:00

<休憩>

15:00～15:10

4) 「実験動物福祉のための技術の展開」

① 実験動物の適正な取り扱い技術－順化技術を中心として－

根津義和（第一三共） 15:10～15:35

② 適正動物実験技術－苦痛軽減技術を中心として－

岡村匡史（国立国際医療研究センター研究所） 15:35～16:00

5) 「ライフサイエンス研究における実験動物技術者の役割」

山本好男（三重大学） 16:00～16:30

6) 総合討論

16:30～16:55

講評・閉会の挨拶

16:55～17:00

※なお、演者のテーマ等は変更になる場合がありますので、ご承知おきください。

Ⅱ. 京都会場

日時：平成28年3月12日（土）13：00～17：00

場所：京都府立医科大学図書館ホール

開会挨拶：（公社）日動協 教育・認定委員会担当理事 吉川泰弘（千葉科学大学）

13：00～13：05

座長：大和田一雄（ふくしま医療機器産業推進機構） 喜多正和（京都府立医科大学）

1) はじめに

大和田一雄（ふくしま医療機器産業推進機構） 13：05～13：15

2) 「実験動物飼育管理の基礎技術から応用技術 -どの様に伝え、どの様に継承するか-」

清水 大（ケー・エー・シー） 13：15～13：40

3) 「動物実験技術の開発から普及、一般技術へ」

① 基礎技術から特殊技術（仮題）

酒井隆敏（日本エスエルシー） 13：40～14：00

② 応用技術を中心として（仮題）

志津野 博（日本チャールス・リバー） 14：00～14：20

③ 専門技術を中心として（仮題）

大竹俊男（慶應義塾大学） 14：20～14：40

④ 生殖工学技術を中心として（仮題）

前田宜俊（新潟大学） 14：40～15：00

<休憩>

15：00～15：10

4) 「実験動物福祉のための技術の展開」

① 実験動物の適正な取り扱い技術－順化技術を中心として－

根津義和（第一三共） 15：10～15：35

② 適正動物実験技術－苦痛軽減技術を中心として－

桐原由美子（島根大学） 15：35～16：00

5) 「ライフサイエンス研究における実験動物技術者の役割」

山本好男（三重大学） 16：00～16：30

6) 総合討論

16：30～16：55

講評・閉会の挨拶

16：55～17：00

※なお、演者のテーマ等は変更になる場合がありますので、ご承知おきください。